

令和八年三月十八日（水曜日）午前十時四十五分 開議

議事日程第九号

令和八年三月十八日（水曜日）午前十時開議

- 第一 副議長の辞職について
- 第二 常任委員会委員の所属変更について
- 第三 議会運営委員会委員の辞任について
- 第四 発議第九号 持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会の設置について
- 第五 発議第十号 多様な人材活躍・関係人口交流人口対策特別委員会の設置について
- 第六 発議第十一号 地域経済力強化対策特別委員会の設置について

本日の会議に付した事件

議事日程第九号の外追加日程

（追加日程）

- 第一 副議長の選挙
- 第二 議会運営委員会委員の選任について
- 第三 各特別委員会委員の選任について

出席議員（四十三名）

- 一番 石川 渉 議員
- 二番 佐藤 寿 議員
- 三番 齋藤 俊一郎 議員
- 四番 橋本 彩子 議員
- 五番 松井 愛 議員
- 六番 石川 正志 議員
- 七番 小松 正和 議員
- 八番 阿部 恭平 議員
- 九番 鈴木 学 議員
- 十番 伊藤 香織 議員
- 十一番 関 徹 議員
- 十二番 江口 暢子 議員
- 十三番 阿部 ひとみ 議員
- 十四番 梅津 庸成 議員
- 十五番 石塚 慶 議員
- 十六番 高橋 弓嗣 議員
- 十七番 佐藤 文一 議員
- 十八番 相田 日出夫 議員
- 十九番 佐藤 正胤 議員
- 二十番 相田 光照 議員
- 二十一番 遠藤 和典 議員
- 二十二番 菊池 文昭 議員
- 二十三番 今野 美奈子 議員
- 二十四番 高橋 淳 議員
- 二十五番 青木 彰榮 議員
- 二十六番 梶原 宗明 議員
- 二十七番 五十嵐 智洋 議員
- 二十八番 能登 淳一 議員
- 二十九番 柴田 正人 議員
- 三十番 洪間 佳寿美 議員
- 三十一番 矢吹 栄修 議員

三十二番 小松伸也 議員
三十三番 吉村和武 議員
三十四番 高橋啓介 議員
三十五番 木村忠三 議員
三十六番 加賀正和 議員
三十七番 森谷仙一郎 議員
三十八番 煤津博士 議員
三十九番 奥山誠治 議員
四十番 伊藤重成 議員
四十一番 船山現人 議員
四十二番 田澤伸一 議員
四十三番 森田 廣 議員

説明のため出席した者

知事	吉村美栄子 君
副知事	高橋 徹 君
副知事	折原英人 君
企業管理者	松澤勝志 君
病院事業管理者	阿彦忠之 君
総務部長	小中章雄 君
みらい企画創造部長	會田淳士 君
防災くらし安心部長	庄司雅人 君
環境エネルギー部長	沖本佳祐 君
しあわせ子育て応援部長	齋藤恵美子 君
健康福祉部長	酒井雅彦 君
産業労働部長	奥山 敦 君
観光文化スポーツ部長	黒田あゆ美 君
農林水産部長	高橋和博 君
県土整備部長	永尾慎一郎 君
会計管理者	柴崎 渉 君
財政課長	安孫子幸一 君
教育長	須貝英彦 君
公安委員会委員長	柴田曜子 君
警察本部長	水庭誠一郎 君
代表監査委員	柴田 優 君
人事委員会委員長	安孫子俊彦 君
人事委員会事務局長	工藤明子 君
労働委員会事務局長	鈴木和枝 君

午前 十時 四十五分 開 議

○議長（田澤伸一議員） これより本日の会議を開きます。

日程第一副議長の辞職について

○議長（田澤伸一議員） 直ちに日程に入ります。

日程第一副議長の辞職についてを議題に供します。

この場合、辞職願を事務局長をして朗読いただきます。

○事務局長（森谷 健君）

辞 職 願

今般一身上の都合により副議長の職を辞することといたしたいので許可されるようお願い出ます
令和八年三月十八日

山形県議会副議長
榎 津 博 士

山形県議会議長
田 澤 伸 一 殿

○議長（田澤伸一議員） お諮りいたします。榎津博士議員の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、榎津博士議員の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

〔榎津博士議員 入 場〕

追加日程第一副議長の選挙

○議長（田澤伸一議員） ただいま副議長が欠員となりました。
お諮りいたします。副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加し直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

副議長の選挙を行います。
選挙は投票により行います。
議場の閉鎖を命じます。

〔議 場 閉 鎖〕

○議長（田澤伸一議員） ただいまの出席議員数は四十三人であります。
お諮りいたします。会議規則第三十一条第二項の規定により、立会人に

二 番 佐 藤 寿 議員

十 番 伊 藤 香 織 議員

十五番 石 塚 慶 議員

を指名いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、立会人に佐藤寿議員、伊藤香織議員、石塚慶議員を指名いたします。

投票用紙を配付いたさせます。

〔職員、投票用紙を配付〕

○議長（田澤伸一議員） 投票用紙の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。
議事調査課長をして投票箱を改めさせます。

〔議事調査課長、投票箱を点検〕

○議長（田澤伸一議員） 異状なしと認めます。

これより投票に移ります。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。

議事調査課長の点呼に応じて議長席に向かって右のほうから登壇の上、順次投票し、左のほうから降壇願います。
点呼いたします。

○議事調査課長（堀井幸一郎君）

石 川 涉 議員 佐 藤 寿 議員

齋 藤 俊 一 郎 議員 橋 本 彩 子 議員

松 井 愛 議員 石 川 正 志 議員

小 松 正 和 議員 阿 部 恭 平 議員

鈴木	学	議員	伊藤	香織	議員
関	徹	議員	江口	暢子	議員
阿部	ひとみ	議員	梅津	庸成	議員
石塚	慶	議員	高橋	弓嗣	議員
佐藤	文一	議員	相田	日出夫	議員
佐藤	正胤	議員	相田	光照	議員
遠藤	和典	議員	菊池	文昭	議員
今野	美奈子	議員	高橋	淳	議員
青木	彰榮	議員	梶原	宗明	議員
五十嵐	智洋	議員	能登	淳一	議員
柴田	正人	議員	渋間	佳寿美	議員
矢吹	栄修	議員	小松	伸也	議員
吉村	和武	議員	高橋	啓介	議員
木村	忠三	議員	加賀	正和	議員
森谷	仙一郎	議員	椋津	博士	議員
奥山	誠治	議員	伊藤	重成	議員
船山	現人	議員	森田	廣	議員
議長	田澤	伸一			議員

○議長（田澤伸一議員） 投票漏れはありませんか。——投票漏れなしと認めます。
投票を終了いたします。
開票を行います。
佐藤寿議員、伊藤香織議員、石塚慶議員、立会いをお願いいたします。

〔開 票〕

○議長（田澤伸一議員） 選挙の結果を事務局長をして報告いたさせます。
○事務局長（森谷 健君） 御報告申し上げます。

投票総数	四十三票
有効投票	四十二票
無効投票	一票
有効投票中	
渋間 佳寿美 議員	二十六票
高橋 啓介 議員	十六票

以上でございます。

○議長（田澤伸一議員） 以上のとおりであります。
この選挙の法定得票数は十・五〇票であります。よって、
 渋間 佳寿美 議員
が副議長に当選されました。
議場の閉鎖を解きます。

〔議 場 開 鎖〕

○議長（田澤伸一議員） ただいま副議長に当選されました渋間佳寿美議員が議場におられますので、会議規則第三十二條第二項の規定により告知いたします。
渋間佳寿美議員、演壇にお進みください。

当 選 告 知 書

渋 間 佳 寿 美 殿

三月十八日の議会で行った副議長の選挙において貴殿が副議長に当選されたので会議規則第三十二條第二項の規定により告知します

令和八年三月十八日

山形県議会議長 田 澤 伸 一

○議長（田澤伸一議員） 当選人の発言を求めます。

○洪間佳寿美議員 伝統ある山形県議会の副議長に選任されました洪間佳寿美です。

遠く離れた海外の出来事であっても、我々の地方にじかに影響を及ぼしている昨今であります。俯瞰・鳥瞰して捉え、県政課題の解決、県民の幸せの向上に取り組んでまいります。

また、不易流行を旨としております。変えてはならないものがある、変えなければならないものがあるということでありましょう。若い議員の皆様活躍できる環境、先輩議員の声をしっかり聴く議会、もって県民の皆様から信頼され親しまれる議会を、田澤議長を補佐しつつっていきたいと思っております。

どうか県民の皆様、議員各位、知事はじめ執行部の皆様の御指導御協力を賜りますようお願い申し上げ御挨拶いたします。ありがとうございました。

○議長（田澤伸一議員） 当選人の発言は終わりました。

○議長（田澤伸一議員） この場合、暫時休憩いたします。

再開は号令をもってお知らせいたします。

午前 十一時 十三 分 休 憩

午後 一 時 二十五分 再 開

○議長（田澤伸一議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第二常任委員会委員の所属変更について

○議長（田澤伸一議員） 日程第二常任委員会委員の所属変更についてを議題に供します。

お諮りいたします。常任委員会委員の所属変更については、お手元に配付の常任委員会委員所属変更表のとおり変更することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、常任委員会委員の所属変更についてはお手元に配付のとおり変更することに決定いたしました。

〔参 照〕

常 任 委 員 会 委 員 所 属 変 更 表

令和8年3月18日（議席順による）

委員会名	所 属 委 員 名			
総 務 (8)	<u>相 田 光 照</u> <u>小 松 伸 也</u>	<u>遠 藤 和 典</u> <u>高 橋 啓 介</u>	<u>今 野 美 奈 子</u> <u>榎 津 博 士</u>	<u>青 木 彰 榮</u> <u>森 田 廣</u>
文 教 公 安 (7)	<u>齋 藤 俊 一 郎</u> <u>梶 原 宗 明</u>	<u>小 松 正 和</u> <u>吉 村 和 武</u>	<u>阿 部 ひとみ</u> <u>田 澤 伸 一</u>	<u>相 田 日 出 夫</u>
厚 生 環 境 (7)	<u>松 井 愛</u> <u>高 橋 淳</u>	<u>鈴 木 学</u> <u>洪 間 佳 寿 美</u>	<u>関 徹</u> <u>森 谷 仙 一 郎</u>	<u>高 橋 弓 嗣</u>
農 林 水 産 (7)	<u>橋 本 彩 子</u> <u>菊 池 文 昭</u>	<u>伊 藤 香 織</u> <u>伊 藤 重 成</u>	<u>江 口 暢 子</u> <u>舩 山 現 人</u>	<u>石 塚 慶</u>
商 工 労 働 観 光 (7)	<u>石 川 涉</u> <u>五 十 嵐 智 洋</u>	<u>石 川 正 志</u> <u>矢 吹 栄 修</u>	<u>梅 津 庸 成</u> <u>奥 山 誠 治</u>	<u>佐 藤 正 胤</u>

建設 (7)	佐藤 寿 柴田 正人	阿部 恭平 木村 忠三	佐藤 文一 加賀 正和	能登 淳一
-----------	---------------	----------------	----------------	-------

※ _____ が変更委員である。

日程第三議会運営委員会委員の辞任について

○議長（田澤伸一議員） 次に、日程第三議会運営委員会委員の辞任についてを議題に供します。

三月十八日付をもって、お手元に配付の一覧表（一八三頁に掲載）のとおり齋藤俊一郎議員をはじめ七名から議会運営委員会委員を辞任したい旨の願い出が提出されております。

お諮りいたします。齋藤俊一郎議員をはじめ七名の議会運営委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、齋藤俊一郎議員をはじめ七名の議会運営委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

追加日程第二議会運営委員会委員の選任について

○議長（田澤伸一議員） この場合、お諮りいたします。ただいま欠員となりました議会運営委員会委員の選任についてを日程に追加し、議題に供したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、本件を日程に追加し議題に供することに決定いたしました。

議会運営委員会委員の選任についてを議題に供します。

お諮りいたします。本件は、委員会条例第四条第一項の規定により、お手元に配付の議会運営委員会委員指名表（一八三頁に掲載）のとおり指名いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員はお手元に配付のとおり選任することに決定いたしました。

日程第四発議第九号持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会の設置についてから日程第六発議第十一号地域経済力強化対策特別委員会の設置についてまで

○議長（田澤伸一議員） 次に、日程第四発議第九号持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会の設置についてから、日程第六発議第十一号地域経済力強化対策特別委員会の設置についてまでの三案件を一括議題に供します。

〔参 照〕
発議第9号

持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会の設置について（案）

- 1 山形県議会委員会条例（昭和50年3月県条例第5号）第3条の規定により、本議会に委員9人をもって構成する持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会を設置する。
- 2 本委員会は、本県における持続可能な県民生活のためのインフラ整備・維持及び県民が安全安心に生活できるまちづくりの推進に関する施策について調査審議を行う。
- 3 本委員会は、上記の施策について閉会中も調査審議できるものとし、議会において調査審議終了を議決するまで存置するものとする。

以上の議案を、山形県議会会議規則第 13 条第 1 項の規定により提出します。

令和 8 年 3 月 18 日

山形県議会議長 田 澤 伸 一 殿

提出者	洪 間 佳寿美
	今 野 美奈子
賛成者	齋 藤 俊一郎
	阿 部 ひとみ
	佐 藤 正 胤
	遠 藤 和 典
	梶 原 宗 明
	五十嵐 智 洋
	吉 村 和 武
	森 谷 仙一郎
	伊 藤 重 成
	船 山 現 人

発議第 10 号

多様な人材活躍・関係人口交流人口対策特別委員会の 設置について（案）

- 1 山形県議会委員会条例（昭和 50 年 3 月県条例第 5 号）第 3 条の規定により、本議会に委員 9 人をもって構成する多様な人材活躍・関係人口交流人口対策特別委員会を設置する。
- 2 本委員会は、本県における性別、年齢、国籍、障がいの有無などに関わらず多様な人材が活躍できる環境の整備及び関係人口と交流人口の拡大に関する施策について調査審議を行う。
- 3 本委員会は、上記の施策について閉会中も調査審議できるものとし、議会において調査審議終了を議決するまで存置するものとする。

以上の議案を、山形県議会会議規則第 13 条第 1 項の規定により提出します。

令和 8 年 3 月 18 日

山形県議会議長 田 澤 伸 一 殿

提出者	洪 間 佳寿美
	今 野 美奈子
賛成者	齋 藤 俊一郎
	阿 部 ひとみ
	佐 藤 正 胤
	遠 藤 和 典
	梶 原 宗 明
	五十嵐 智 洋
	吉 村 和 武
	森 谷 仙一郎
	伊 藤 重 成
	船 山 現 人

発議第 11 号

地域経済力強化対策特別委員会の設置について（案）

- 1 山形県議会委員会条例（昭和 50 年 3 月県条例第 5 号）第 3 条の規定により、本議会に委員 9 人をもって構成する地域経済力強化対策特別委員会を設置する。
- 2 本委員会は、本県におけるデジタル技術による生産性向上や生産物の高付加価値化、イノベーションの創出などによる地域経済力の強化に関する施策について調査審議を行う。
- 3 本委員会は、上記の施策について閉会中も調査審議できるものとし、議会において調査審議終了を議決するまで存置するものとする。

以上の議案を、山形県議会会議規則第 13 条第 1 項の規定により提出します。

令和8年3月18日
山形県議会議長 田澤 伸 一 殿

提出者	波 間 佳寿美
	今 野 美奈子
賛成者	齋 藤 俊一郎
	阿 部 ひとみ
	佐 藤 正 胤
	遠 藤 和 典
	梶 原 宗 明
	五十嵐 智 洋
	吉 村 和 武
	森 谷 仙一郎
	伊 藤 重 成
	船 山 現 人

○議長（田澤伸一議員） この場合、お諮りいたします。これら案件については、議会運営委員会において十分検討の上提出された案件でありますので、所定の手続を省略、直ちに採決いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、所定の手続を省略、直ちに採決することに決定いたしました。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。発議第九号から発議第十一号までの三議案については、いずれも原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、発議第九号から発議第十一号までの三議案はいずれも原案のとおり可決されました。

追加日程第三各特別委員会委員の選任について

○議長（田澤伸一議員） この場合、お諮りいたします。ただいま設置されました各特別委員会の委員の選任についてを日程に追加し、議題に供したいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、本件を日程に追加し議題に供することに決定いたしました。

持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会委員、多様な人材活躍・関係人口交流人口対策特別委員会委員及び地域経済力強化対策特別委員会委員の選任についてを議題に供します。

お諮りいたします。本件は、委員会条例第四条第一項の規定により、お手元に配付の特別委員会委員指名表（一八四頁に掲載）のとおり指名いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田澤伸一議員） 御異議なしと認めます。よって、持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会委員、多様な人材活躍・関係人口交流人口対策特別委員会委員及び地域経済力強化対策特別委員会委員はお手元に配付のとおり選任することに決定いたしました。

〔参 照〕

議会運営委員会委員辞任申し出者一覧表

令和8年3月18日（議席順による）

委員会名	所 属 委 員 名
議 会 運 営	齋 藤 俊一郎 佐 藤 正 胤 遠 藤 和 典 今 野 美奈子 洪 間 佳寿美 森 谷 仙一郎 船 山 現 人

議会運営委員会委員指名表

令和8年3月18日（議席順による）

委員会名	所 属 委 員 名
議 会 運 営 (12)	阿 部 ひとみ 梅 津 庸 成 相 田 光 照 梶 原 宗 明 五十嵐 智 洋 能 登 淳 一 矢 吹 栄 修 吉 村 和 武 木 村 忠 三 奥 山 誠 治 伊 藤 重 成 森 田 廣

※ _____ が新たに指名した委員である。

特別委員会委員指名表

令和8年3月18日（議席順による）

委員会名	所 属 委 員 名
持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策 (9)	小 松 正 和 阿 部 恭 平 江 口 暢 子 相 田 日 出 夫 遠 藤 和 典 菊 池 文 昭 高 橋 淳 高 橋 啓 介 榎 津 博 士
多様な人材活躍・関係人口交流人口対策 (9)	石 川 涉 佐 藤 寿 齋 藤 俊一郎 石 川 正 志 鈴木 学 伊 藤 香 織 石 塚 慶 柴 田 正 人 森 谷 仙一郎
地域経済力強化対策 (9)	橋 本 彩 子 松 井 愛 関 徹 高 橋 弓 嗣 佐 藤 文 一 佐 藤 正 胤 今 野 美奈子 青 木 彰 榮 船 山 現 人

○議長（田澤伸一議員） この場合休憩し、予算特別委員会、各常任委員会並びに議会運営委員会及び各特別委員会を順次それぞれの会場に招集いたしますので、正副委員長を互選の上報告願います。

暫時休憩いたします。

再開は号令をもってお知らせいたします。

午後 一時 二十九分 休 憩

午後 二時 五十三分 再 開

○議長（田澤伸一議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

諸 般 の 報 告

○議長（田澤伸一議員） この場合、報告があります。

各委員会の正副委員長の選任結果はお手元に配付のとおりでありますので、報告いたします。

[参 照]

委員会正副委員長及び所属委員一覧

常任委員会

令和8年3月18日現在（議席順による）

委員会名	正副委員長	所 属 委 員 名
総 務 (8)	正 遠 藤 和 典 副 相 田 光 照	今 野 美 奈 子 青 木 彰 榮 小 松 伸 也 高 橋 啓 介 榎 津 博 士 森 田 廣
文 教 公 安 (7)	正 齋 藤 俊 一 郎 副 相 田 日 出 夫	小 松 正 和 阿 部 ひ と み 梶 原 宗 明 吉 村 和 武 田 澤 伸 一
厚 生 環 境 (7)	正 松 井 愛 学 副 鈴 木 学	関 徹 高 橋 弓 嗣 高 橋 淳 洪 間 佳 寿 美 森 谷 仙 一 郎
農 林 水 産 (7)	正 石 塚 慶 子 副 江 口 暢 子	橋 本 彩 子 伊 藤 香 織 菊 池 文 昭 伊 藤 重 成 舩 山 現 人
商 工 労 働 観 光 (7)	正 佐 藤 正 胤 副 五 十 嵐 智 洋	石 川 涉 石 川 正 志 梅 津 庸 成 矢 吹 栄 修 奥 山 誠 治
建 設 (7)	正 佐 藤 文 一 寿 副 佐 藤 寿	阿 部 恭 平 能 登 淳 一 柴 田 正 人 木 村 忠 三 加 賀 正 和

議会運営委員会

委員会名	正副委員長	所 属 委 員 名
議 会 運 営 (12)	正 能 登 淳 一 副 阿 部 ひ と み	梅 津 庸 成 相 田 光 照 梶 原 宗 明 五 十 嵐 智 洋 矢 吹 栄 修 吉 村 和 武 木 村 忠 三 奥 山 誠 治 伊 藤 重 成 森 田 廣

特別委員会

委員会名	正副委員長	所 属 委 員 名
予 算 (41)	正 五十嵐 智 洋 副 高 橋 淳	議議長・副議長を除く全議員
持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策 (9)	正 阿 部 恭 平 副 遠 藤 和 典	小 松 正 和 江 口 暢 子 相 田 日出夫 菊 池 文 昭 高 橋 淳 高 橋 啓 介 榎 津 博 士
多様な人材活躍・関係人口交流人口対策 (9)	正 石 川 正 志 副 伊 藤 香 織	石 川 涉 佐 藤 寿 齋 藤 俊一郎 鈴 木 学 石 塚 慶 柴 田 正 人 森 谷 仙一郎
地域経済力強化対策 (9)	正 橋 本 彩 子 副 高 橋 弓 嗣	松 井 愛 関 徹 佐 藤 文 一 佐 藤 正 胤 今 野 美奈子 青 木 彰 榮 船 山 現 人

○議長（田澤伸一議員） 以上をもって今期定例会の議事は全部終わりました。

前 副 議 長 発 言

○議長（田澤伸一議員） この場合、榎津博士議員から発言を求められておりますので、これを許可いたします。榎津博士議員。

○榎津博士議員 皆さんこんにちは。田澤議長をはじめ議員の皆様、そして森谷事務局長をはじめ議会事務局の皆様、また、吉村知事をはじめ執行部の皆様の御協力を仰ぎ、一年間副議長という要職を全うすることができました。皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

心に残っていることを一つだけ申し上げたいと思います。昨年、副議長としてハワイ州を訪問させていただきました。一昨年に引き続きハワイの上院議長と会話をする機会を設け、姉妹県州に向けて一歩前進することができるようになりました。そのことは私にとって深く心に刻まれました。ぜひ、この先もハワイ州と友好関係を結んでしっかりと姉妹県州になっていただき、経済の活性化や教育旅行でにぎわいをつくっていただきたい、このように思っております。

本当にこれまで皆様にお力添えをいただき、心より感謝を申し上げ御礼の言葉にかえさせていただきます。

結びになりますが、山形県のますますの御発展、そして皆様の御健勝を心よりお祈り申し上げ御挨拶に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

○議長（田澤伸一議員） 発言は終わりました。

○議長（田澤伸一議員） これをもって令和八年山形県議会二月定例会を閉会いたします。

午後 二時 五十六分 閉 会

議長 田 澤 伸 一
副議長 榎 津 博 士
会議録署名議員 遠 藤 和 典
同 五 十 嵐 智 洋
同 吉 村 和 武